

第2節 環境学習

1 概要

近年、環境問題は私たちの身近な日常生活に根ざした問題から地球規模の環境問題まで幅広く、多様化・複雑化しています。

これらの問題に対処し住みよい環境を推進していくためには、市民、企業、市民団体、学校、および行政などの多様な組織の一人ひとりが、環境との関係について深く理解し、環境に配慮した生活、行動ができる人の育成していくことが大切です。

環境学習とは、毎日の生活や行動が環境に及ぼす影響を理解し、責任ある行動がとれる人の育成を目指す生涯学習であり、学習自体を目的とするのではなく、住みよい快適な環境づくりを目指すための一つ的手段として展開するものです。

2 環境フェア

環境基本計画を推進するために、広く市民等への啓発を行い、個人レベルでの環境保全・改善活動を促しながら、環境都市を目指すことを目的に開催しました。

- 事業名 ●さばえ環境フェア2024
「エコサバであそぼう！」
- 開催日 ●令和6年6月16日
- 場 所 ●鯖江市嚮陽会館
- 参加者数 ●672名

3 こどもエコクラブ活動交流会

次の世代を担う子ども達が、地域の中で仲間と一緒に地域環境・地球環境に関する学習や具体的な活動に取り組むため、平成7年度から「こどもエコクラブ」が全国各地に環境省の支援のもと自主的に設立されました。毎年度小中学生を対象に募集を行い、活動を支援する保護者や先生と協力し、21世紀を担う子ども達が将来にわたり環境を大切にする意識を育むことを支援しています。

エコクラブの会員になると、こどもエコクラブ全国事務局から、全国の活動や環境についての情報や、各イベントのお知らせ等が記されているニュースレターが送られてきます。（年に4回）また、各ニュースレターの中の簡単な課題を修了すると、アースレンジャーに認定されます。

令和6年度のこどもエコクラブ登録団体は21クラブが結成され、733名の子どもたちが活動を行いました。

こどもエコクラブ活動展示会の概要は次のとおりです。

- 開催日 ●令和7年2月2日
- 場 所 ●鯖江市嚮陽会館
- 対象者 ●小学生、保護者、各団体、スタッフ
- 参加者数 ●300名

4 かんきょう市民大学・井戸端会議・企業セミナー

環境基本計画推進のため、環境に関する知識・意識を高め、環境に配慮した行動ができる市民を広く育成することを目的として3回開催しました。

【第1回】

名 称 ●かんきょう井戸端会議（鯖江のゴミのあり方について）
開 催 日 ●令和6年5月12日
場 所 ●エコネットさばえ
対 象 者 ●一般
参加者数 ●24名

【第2回】

名 称 ●かんきょう井戸端会議（使用済みおむつの再資源化）
開 催 日 ●令和6年7月8日
場 所 ●エコネットさばえ
対 象 者 ●一般
参加者数 ●22名

【第3回】

名 称 ●かんきょう井戸端会議（生ごみダイエット勉強会）
開 催 日 ●令和6年12月15日
場 所 ●エコネットさばえ
対 象 者 ●一般
参加者数 ●14名

5 環境体験学習講座

平成17年度より、当センターの自主事業として開始しました。

令和6年度は一般の市民の方々や子どもたちを対象に、ビオトープ観察会や廃油ろうそく作り、地球温暖化防止教室等を開催し、延べ1,664名が参加しました。

6 親子リサイクルバスツアー

平成17年度より、地球環境保全について考え、家庭でできる地球環境保全実践活動の契機づくりを目的に実施しています。

開 催 日 ●令和6年7月26日
見 学 先 ●株式会社エフピコ中部
対 象 者 ●一般
参加者数 ●44名

7 館内企画展示

様々な環境問題ジャンルの情報を来館者に伝え啓発を図ることを目的に、小学生による感想文の展示、ゴーヤカーテンなどを設置しています。

8 環境まちづくり委員会

環境まちづくり委員会・ワーキンググループの運営をサポートし、環境基本計画を推進しています。

9 環境アドバイザーの派遣制度

平成13年8月から、市民・民間団体・事業者・学校等が環境保全についての研修会や学習会を開催する際に、環境の専門的な知識や技術を持った環境アドバイザーを講師として派遣しています。

10 エコネットさばえ通信

センター事業や環境啓発を市民に周知するため、年に1回エコネットさばえ通信を発行しています。

11 ビオトープ整備事業

平成17年度からエコネットさばえ近くの水田を利用して、自然の生き物たちとの触れ合い場「ビオトープ」づくりを行っています。

12 どんぐりからの森づくり事業

育苗から植樹・森づくり活動を通して、CO₂削減、地球温暖化防止の啓発を目的として開催しています。市内小学生にどんぐりを拾ってもらい芽が出るまで育ててもらおうとともに、地球温暖化防止のための植樹の意義を啓発しました。また、市内小学生および親子等の市民参加による植樹体験学習会を開催し、同様に啓発を行いました。

(1) 小学校でのどんぐり苗づくり支援

- 開催日 ●令和6年4月1日～令和7年3月31日
- 場 所 ●各小学校、各小学校近隣の公園、森など
- 実施内容 ●どんぐりの種まき、森づくり教室、収穫祭
- 参加者数 ●1,789名

(2) 植樹祭

- 開催日 ●令和6年10月12日
- 場 所 ●戸の口
- 実施内容 ●どんぐり苗の植樹
- 参加者数 ●19名

13 3R推進講座・環境リーダー養成講座

(1) 3R推進講座

循環型社会を構築するため、ごみの排出抑制、再利用、再生利用およびごみの減量化を推進するための啓発活動を行っています。

- 事業名 ●おもちゃ病院
- 開催日 ●令和6年4月1日～令和7年3月31日

場 所 ●エコネットさばえ
講 師 ●おもちゃ病院ドクター
参加者数 ●125名

(2) 環境リーダー養成講座

環境教育指導の手法を学び、環境に関するスキルアップに資する講座を開催することで、環境リーダーを養成します。

事業名 ●～鯖江のゴミのあり方について～
ゴミを活用する地域のコミュニティリーダーについて考えよう

開催日 ●令和6年6月23日

場 所 ●エコネットさばえ

講 師 ●坂野晶・竹中弥来

参加者数 ●21名

14 サクラマスの放流体験学習会の開催

卵から稚魚までの育成観察や、放流などの体験を通じて、川を守り自然を愛する気持ちを醸成する目的で開催しています。福井県内水面総合センターから譲り受けたサクラマス（ヤマメ）の受精卵約15,000粒を日野川漁業協同組合で育て、育った稚魚を小学校児童や幼稚園・保育所（園）園児とその家族により、日野川有定橋右岸付近から放流しました。

開催日 ●令和7年3月23日

場 所 ●日野川有定橋右岸付近

対象者 ●一般

参加者数 ●235名

15 SDGsの達成に貢献する活動・団体への支援及び事業の実施

SDGsを達成するためには一人一人がSDGsに関心をもち、その必要性を理解し、行動に移すことが必要となります。SDGsの概略や必要性、達成のために何から始めればよいか等の、導入部分についての支援および事業を実施しています。令和6年度は年度を通し18回開催し、延べ185名が参加しました。

表 3-2-3-1 令和6年度 こどもエコクラブ登録名簿

令和7年3月現在

No.	クラブ名	人数
1	惜陰小学校エコ探検隊	66
2	惜陰小学校エコ調査隊	62
3	進徳ECOクラブ	40
4	鯖東イースト（ごみ）	16
5	鯖東イースト（省エネ）	9
6	鯖東イースト（生き物）	11
7	鯖東イースト（緑）	8
8	エコキッズ神明	23
9	とばっ子エコクラブ	150
10	こめっ子,まめっ子,中河っ子	37
11	Team eco ハピ☆	43
12	文殊っ子レンジャー	13
13	立待11's	26
14	立待12's	25
15	立待15's	26
16	吉川エコキッズ	70
17	豊っ子ウォーターキッズ	22
18	豊っ子クリーンキッズ	24
19	北中山環境防衛隊	14
20	河和田の自然見つけ隊	25
21	自然を愛そう河和田っ子	23